

モデル児童図書リスト (幼児)

令和3(2021)年4月発行 福岡市総合図書館 〒814-0001 福岡市早良区百道浜3-7-1
 TEL 092-852-0621 FAX 092-852-0609
<http://toshokan.city.fukuoka.lg.jp/>



だれのあし?

：ほんとうのおおきさでみてみよう!

今泉 忠明/監修
 福田 豊文/写真
 ひさかたチャイルド 2019年
 481ダ

なかなか間近ではみられないシマウマ、カンガルー、ゾウなどの足を実物大の写真で紹介。動物の足には生態がよく表れていて、この本で紹介されている解説や同じ特徴をもつ動物と併せてみることで、より深く理解することができる。



あかいかさ 新版

ロバート・ブライト/さく
 しみず まさこ/やく
 ほるぷ出版 2020年 Eア

あかいかさをもっておでかけする女の子。雨がふってきた!するとこいぬ1ぴき、こねこ2ひき、にわとり3ば…。つぎつぎにかさに「いれて」とあらわれる。モノトーンの絵の中でかさだけが赤く印象的に描かれるかわいらしい絵本。



おばけのばあ

せな けいこ/作・絵
 KADOKAWA
 2019年 Eオ

だあれかな、だあれかな、いないいないばあしているのは、ぴよんぴよんのうさこちゃんに、にゃーんにゃーんのねこちゃん。あれあれ、ほかにもいるぞ…。ちよっぴり怖くて楽しい、いないいないばあ絵本。



チンチラカと大男 : ジョージアのむかしばなし

片山 ふえ/文
 スズキ コージ/絵
 BL出版 2019年 Eチ

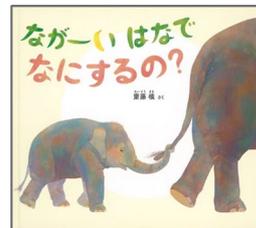
ジョージアに伝わるお話。王様から大男の宝物を取ってこいと言われたチンチラカが、知恵を使い見事に解決してゆく。ジョージアに知見のあるスズキコージが力強いタッチで描き、大らかで素朴な物語と相まって、この国の風土を感じさせる。



ながーい5ぶん みじかい5ぶん

リズ・ガートン・スキャンロン/文
 オードリー・ヴァーニック/文
 オリヴィエ・タレック/絵
 木坂 涼/訳
 光村教育図書 2019年 Eナ

まっているときの5分ってながーい。あそんでいるときの5分はみじかい。どっちもおんなじ5分なのに、ぜんぜんちがうって感じない?身近なできごととお時間のふしぎにふれる絵本。



ながーいはなで なににするの?

齋藤 慎/さく
 福音館書店
 2019年 Eナ

ゾウの鼻の働きについて、幼児にもわかりやすく描かれた作品。鼻を自在に動かせる喜びを天真爛漫にあらわすゾウと、その姿を優しく見つめる母ゾウの柔和な表情に、子どもの純真さや母親の深い愛情を感じさせる。



ねんころりん 新版

ジョン・バーニングム／さく

谷川 俊太郎／やく

ほるぷ出版 2020年 E ネ

ねこのかあさん、ちっちゃなあかちゃん、つかれたくまさん…ねむいよねむいよねんころりん。ゆったりと繰り返される優しい響きに、あなたもだんだんねむくなる…。寝かしつけにも最適な、おやすみなさいの絵本。



はやくちことばのさんぼみち

平田 昌広／文

広野 多珂子／絵

アリス館 2020年 E ハ

ふみちゃんとおとうさんがさんぼみちを歩く。春の野原や夏のキャンプ場…。くさばなやいきもの名前をはやくちことばにして、声に出して言ってみよう！また新しい名前をおぼえられたかな？特徴がわかりやすい絵にも注目したい。



「へてかへねかめ」おふろでね

宮川 ひろ／作

ましま せつこ／絵

童心社 2019年 E ハ

「へてか へねかめ かめかめ かめか…」昔から伝わるふしぎなことば。じいちゃんもそのまたおかあさんも、みんなお風呂で唱えていたんだって。元気をもらえることばの力を味わってみよう。



おなかがすいたよ

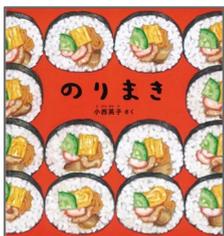
ジョーンズさん!

リチャード・スキヤリー／さく

木坂 涼／やく

好学社 2019年 E オ

「おなかがすいたよー」と夕ごはんを待っている農場の動物たち。やがて畑仕事を終えたジョーンズさんが、順々においしい夕ごはんを持ってきてくれる。色鮮やかな絵とことばのくり返しが楽しい絵本。



のりまき

小西 英子／さく

福音館書店 2019年 E ノ

のりまき、のりまき、さあつくろう。リズムのある言葉とともにのりまきを作っていく。ツヤツヤの海苔、きれいな色の具は本物みたいでおいしそう。のりまきができたら、さあみんなでいっしょに、いただきまーす！！

幼児期は想像する楽しさを知る時期です。読書ができるための準備期間ともいえましょう。たくさんの昔話や物語絵本に出会って、絵から、耳からの読書に親しんでもらいたいものです。言葉を知らない赤ちゃんでも絵本の世界を楽しむことができます。赤ちゃんを大切に思う大人と、本を間にやさしい時間が持てますようにと願っています。

モデル児童図書リスト (小学1・2年生)

令和3(2021)年4月発行 福岡市総合図書館 〒814-0001 福岡市早良区百道浜3-7-1
 TEL 092-852-0621 FAX 092-852-0609
<http://toshokan.city.fukuoka.lg.jp/>



あいぼうはどこへ?
 : ニューヨークのとしょかんにいる
 2とうのライオンのおはなし
 ジョシュ・ファンク/ぶん
 スティーヴィー・ルイス/え
 金柿 秀幸/やく
 イマジネーション・プラス
 2019年 E ア

ここはニューヨークのとしょかん。入り口をまもるライオンのフォーティテュードは、ある夜明け前、相棒のバイシェンスがいなくて気づいて図書館中を探すが、ようやく見つけてもちばに戻ろうとするけれど…。相棒とお話を楽しむのが好きなライオンのお話。



あかずきん : グリム童話
 グリム/原作
 大塚 勇三/やく
 堀内 誠一/え
 福音館書店 2020年 E ア

赤いビロードのずきんがお似合いの、かわいらしい女の子あかずきん。森のおくに住むおばあさんの家へおつかいに行くと、オオカミが現われて…。日本を代表する児童文学作家コンビが手がけたグリム童話の絵本。



いっぽんのきのえだ
 コンスタンス・アンダーソン/作
 千葉 茂樹/訳
 ほるぷ出版 2019年 E イ

動物たちが一本の木の枝を“道具”として使うようすを描いた絵本。ゾウはハエたたきに、ゴリラは杖として、ワニはおとりに使うため等、動物たちの生きるための知恵を感じる、理にかなった枝の使い方におどろかされる。



かずくらべ
 西内 久典/ぶん
 安野 光雅/え
 福音館書店 2019年 E カ

手の5本の指と色々な物の“かずくらべ”をしてみよう。いちじくの葉っぱのわかれた部分、カブトムシの足の数、犬の足の数。比べることで、多い、少ないが素早く判断できることに気づかされる。



くもとそらのえほん
 五十嵐 美和子/作・絵
 武田 康男/監修
 PHP研究所 2019年 E ク

鮮やかな空の色の表紙。天気や時間によって表情をかえる空。丁寧に書き込まれた絵とわかりやすい言葉で描かれた絵本である。本の後ろの方のページは、色々な雲の紹介と、雲がどうやってできるのかを説明してくれる。



しばふって、いいな!
 レオーネ・アデルソン/文
 ロジャー・デュボアザン/絵
 こみや ゆう/訳
 瑞雲舎 2020年 E シ

こども達にとって楽しいことをするなら、しばふの土が一番!でも、緑の草は虫や動物達から見ると別の世界に変わってしまうから不思議。リズム感のある言葉が耳に心地良く、絵は緑・青・黄の三色使いがさわやかである。



どこからきたの?おべんとう

鈴木 まもる／作・絵

金の星社

2020年 E D

きょうのおべんとうなんだろう。卵^{たまご}焼きにアジフライ、ポテトサラダ!おいしいおかずはどこからきて、どうやって作られるのかな?おべんとうから社会^{しゃかい}がわかる、イラストいっぱい^{しょくいくえほん}の食育絵本。



やさいはいきている

:そだててみようやさいのきれはし

藤田 智／監修

岩間 史朗／写真撮影

ひさかたチャイルド 2007年
62ヤ

にんじんのへた、キャバツの芯^{しん}も生きて^いいる!料理^{りょうり}のあと捨て^すられてしまうやさいの切れはし。それを育て^{そだ}てる簡単な方法^{かんたん ほうほう}と驚^{おどろ}きの成長^{せいちょう}を紹介^{しょうかい}する写真絵本^{しゃしん えほん}。畑^{はたけ}でなく家^{いえ}でも、やさいたちのみずみずしい生命^{せいめい}を観察^{かんさつ}してみよう。



だんまりうさぎと おしゃべりうさぎ

安房 直子／作

ひがし ちから／絵

偕成社 2015年 913 アワ

友達^{ともだち}は欲しいけど、引っ込み思案^{ひっこみしあん}でいつもひとりぼっちのだんまりうさぎは、おしゃべりうさぎという明るい女^{おんな}の子との交流^{こうりゅう}から、だれかと楽しみをわかちあう喜び^{よろこ}を知^しっていく。だんまりうさぎが、みんなと仲良^{なかよ}くする為^{ため}こっそり頑張^{がんば}る姿^{すがた}がとても愛^{あい}らしい。



きみひろくん

いとう みく／作

中田 いくみ／絵

くもん出版 2019年 913 イト

優等生^{ゆうとうせい}として知られるきみひろくんはみんなからソンケー^{そんけい}されている。でもぼくにだけうそをついて「ともくん、ないしょだよ」という。ぼくも「すごいね」というけど、ある日^ひのうそはいつものと少し^{すこ}違^{ちが}っていた。ともくんのまなざしがあたたかいお話^{はなし}。



しゅくだいかけっこ

福田 岩緒／作・絵

PHP研究所 2019年

913 フク

足^{あし}がおそいゆうまは、運動会^{うんどうかい}を休み^{やす}たくてなやんでしまう。ある日^ひ、クオの散歩^{さんぽ}でてんぐ山公園^{やまこうえん}へ行くと、近所^{きんじよ}でもこわいとゆうめいなてんぐじいさんにでくわす。でも…この人^{ひと}こそ、ゆうまのピンチ^{すく}を救^{すく}ってくれる人^{ひと}だった!しゅくだいシリーズの1冊^{さつ}。

文字^{もじ}を覚え始め、ひとりで本^{ほん}を読む楽しさを知る時期^{じき}です。子どもたちが活躍^{かつやく}する物語^{ものがたり}を楽しんだり、科学絵本^{かがくえほん}などを通して自分の世界^{せかい}を広げていってもらいたいものです。ひとりで読めるようになったとはいえ、時には大人^{おとな}の人が、自分が好き^{すき}だった本^{ほん}などを読んであげてはいかがでしょう。

モデル児童図書リスト (小学3・4年生)

令和3(2021)年4月発行 福岡市総合図書館 〒814-0001 福岡市早良区百道浜3-7-1
 TEL 092-852-0621 FAX 092-852-0609
<http://toshokan.city.fukuoka.lg.jp/>



あかりの花
 肖 甘牛／採話
 君島 久子／再話
 赤羽 末吉／画
 福音館書店 2020年 E ア

トーリンは山仕事にはげむ青年。ある夏の白、したたる汗からユリの花がさき、美しい娘が現われる。二人は仕事にはげみ立派な家に住むようになるが、トーリンは遊び歩くようになる。満月の夜、金鶏鳥が現われ娘はトーリンのもとを去る…。中国に伝わる民話。



おれ、よびだしになる
 中川 ひろたか／文
 石川 えりこ／絵
 アリス館 2019年 E オ

相撲の“よびだし”に憧れていた少年が、見に行った相撲巡業でたまたま知り合った、よびだしとの出会いからこの道を志す。物語を追うことで“よびだし”の仕事がわかるようになっていて、夢を続けることの大切さも教えてくれる。



かくれているよ 海の中
 高久 至／しゃしん
 かんちく たかこ／ぶん
 アリス館 2020年 E カ

海の生き物が擬態する姿をとらえた写真絵本。目を凝らさないとわからないものも多いが、一度その姿を認めると、はっきり浮かび上がってくるのは面白い。周囲の環境に色合いや形まで同化させた生き物たちに自然の神秘が感じられる。



ヒロシマ消えたかぞく
 指田 和／著
 鈴木 六郎／写真 ポプラ社
 2019年 E ヒ

ページをめくると、笑顔いっぱい家族の写真がたくさん。ペットと遊んだり、ピクニックに行ったり。ある日、広島に原子爆弾が落とされて…。あたりまえの日常の大切さ。いのちと平和の尊さについて考えさせられる。



なまはげ
 小賀野 実／写真・文
 ポプラ社 2019年
 38 オ

厳しい冬の秋田県。大みそか、たいまつをかがげ雪道をやってくるのは“なまはげ”だ。恐ろしい姿をしているが、じつは新年の幸せをもたらす神様である。古くから伝わる伝統行事と、それを大切にする人々の姿に迫る。



わたしたちのカメムシずかん
 : やっかいものが宝ものになった話
 鈴木 海花／文
 はた こうしろう／絵
 福音館書店 2020年 486 ス

「カメムシ博士になろう」校長先生のひとことに、はじめはとまどう子ども達。でも、調べていくうちに嫌われ者のカメムシが宝物になっていく。種類の多さに驚き、その違いがよく描かれている絵が興味深い。



映画ってどうやってつくるの？

フロランス・デュカトー／文
シャンタル・パタン／絵
大久保 清朗／日本語版監修
野坂 悦子／訳
西村書店 2019年 77 ページ

映画がどうやって生まれ、どんなふうに変化してきたのか。映画が発展してきた歴史や、映画をつくるプロセスをくわしくわかりやすいイラストで解説してくれる本。他にも映画についてのミニ知識を教えてくれる。



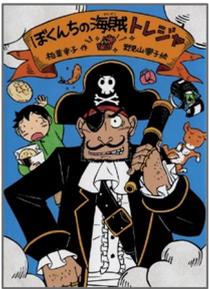
こども詩集 わくわく

全国学校図書館協議会／編

田中 和雄／編

童話屋 2019年 911 ページ

この詩集は、みんなどこかできいたことのある有名な詩や童謡の歌詞など魅力的な詩ばかり集められているので、是非声に出して読んでみて欲しい。心地よいことばの響きにわくわくしてくるだろう。あなたにもお気に入りが見つかりますように！



ぼくんちの海賊トレジャ

柏葉 幸子／作

野見山 響子／絵

偕成社 2019年 913 ページ

マンガの中から現れた、良太と犬のチロにしか見えない「海賊トレジャ」。“青くて四角でうたうもの”を追い求めるトレジャに振り回される良太だが、協力するうち次第に心が通じ合っていく。自分だけの“たからもの”の大切さがわかる作品。



ポケットのなかのジェーン

ルーマー・ゴッデン／作

ブルーデンス・ソワード／さし絵

久慈 美貴／訳 たかお ゆうこ／装画

徳間書店 2018年 93 ページ

小さなお人形ジェーンは、遊んでもらえず人形の家に入れられっぱなし。そこに元気な男の子が現われて…。人形と子どもたちとの交流をあたたかな眼差しで描いた「四つの人形のお話」シリーズ1作目。



小さなバイキングビッケ

ルーネル・ヨンソン／作

エーヴェット・カールソン／絵

石渡 利康／訳

評論社 2011年 94 ページ

昔、北ヨーロッパに”バイキング”と呼ばれる海賊がいた。勇敢で乱暴な男たちが、族長の息子ビッケは臆病でけんかが嫌い。困ったことが起れば知恵を絞って切り抜ける。荒くれ男を相手にしてのビッケの活躍が痛快。

友だちも増えて大勢で行動する楽しさも知る頃です。好奇心や未知の世界へのあこがれも強くなり、興味の幅も広がってくるでしょう。物語に限らず科学読み物など様々なジャンルの本を自分で選んで楽しんでもらいたいです。

モデル児童図書リスト (小学5・6年生)

令和3(2021)年4月発行 福岡市総合図書館 〒814-0001 福岡市早良区百道浜3-7-1
TEL 092-852-0621 FAX 092-852-0609
http://toshokan.city.fukuoka.lg.jp/



富士山にのぼる 増補版
石川 直樹／著
アリス館 2020年 E フ

日本^{にほん}で一番^{いちばん}高い山^{たか}、富士山^{やま ふじさん}。冬^{ふゆ}のある日^ひ、作者^{さくしや}は一人^{ひとり}のぼり^{のぼり}はじめる。静^{しず}かで過酷^{かこく}で神秘^{しんぴてき}な雪山^{ゆきやま}の様子^{ようす}が、はくりよく^{はくりよく}ある写真^{しゃしん}で紹介^{しょうかい}される。雄大^{ゆうだい}な自然^{しぜん}を背景^{はいがい}に、見たことのない世界^{せかい}にチャレンジ^{ちやんげん}していく勇気^{ゆうき}をもらえる。



故郷の味は海をこえて
：「難民」として日本に生きる
安田 菜津紀／著・写真
認定NPO法人難民支援協会／協力
ポプラ社 2019年 36 ヤ

日本^{にほん}に逃^{のが}れてきた難民^{なんみん}の一人^{ひとり}たちの故郷^{こきやう}の料理^{りやうり}と、なぜ難民^{なんみん}となつてしまったかを紹介^{しょうかい}する作品^{せんそう}。戦争^{せんそう}、迫害^{はくがい}など、つらい事情^{じじよう}で止むを得ず母国^{ぼこく}を離れなければならぬ人^{ひと}たちの想い^{おも}が故郷^{こきやう}の味^{あじ}に表^{あらわ}されているようで、難民^{なんみん}をより身近^{みぢか}な事^{こと}として感^{かん}じられる。



新版 科学者の目
かこ さとし／文と絵
童心社 2019年 40 カ

かこさとしによる科学者^{かがくしや}の伝記集^{でんきしゅう}。科学者^{かがくしや}について、その業績^{ぎようせき}の意義^{いぎ}、発見^{はっけん}に至る為^{いた}にどんな思い^{おも}やきつかけがあったのか、そして、どんな悩み^{なや}や弱み^{よわ}があったのかを意識^{いしき}して書^かかれているので、人物^{じんぶつ}を知るだけでなく、身近^{みぢか}に感^{かん}じることができる。



昆虫の体重測定
吉谷 昭憲／文・絵
福音館書店 2018年
486 ヨ

君^{きみ}の体重^{たいじゆう}はどれくらい？ 小さなテントウムシ^{ちい}や蝶^{ちよう}の重さ^{おも}はどれくらい？ 動く虫^{むし}たちの体重^{たいじゆう}はどうやって測^{はか}るのだろう。体重^{たいじゆう}の変化^{へんか}でわかる昆虫^{こんちゆう}たちの成長^{せいちよう}の様子^{ようす}や生態系^{せいたいけい}の違い^{ちが}が興味^{きようみ}深い。繊細^{せんさい}な挿絵^{さしえ}も見ごたえがある。



クジラのおなかからプラスチック
保坂 直紀／著
旬報社 2018年 51 ホ

とてもショッキングな名前^{なまえ}の本^{ほん}だが、クジラ^{はし}を始め^{はじ}め、たくさん^{たくさん}の生き物^{いきもの}たちを苦しめるプラスチック^{プラスチック}はわたしたちの便利^{べんり}な生活^{いかつ}のために生みだされたもの。プラスチック^{プラスチック}の恐^{こわ}さとプラスチック^{プラスチック}を減^へらす取り組^とみが紹介^{しょうかい}される本^{ほん}。



マックス 宇宙ステーションへ行く
ジェフリー・ベネット／著
マイケル・キャロル／イラスト
紺野 市一郎／訳
的川 泰宣／序文
勉誠出版 2019年 53 ペ

宇宙^{うちゆう}に人間^{にんげん}が滞^{たいざい}在^{ざい}している場所^{ばしよ}があるって知^してる？ それは”国際宇宙ステーション”^{こくさいうちゆう}。この本^{ほん}では犬^{いぬ}のマックスと一緒^{いっしょ}にステーション^{ステーション}を体験^{たいけん}しながら、宇宙^{うちゆう}についてたくさん^{たくさん}の知識^{ちしき}を得^えることができる。NASA^{NASA}推薦^{すいせん}。



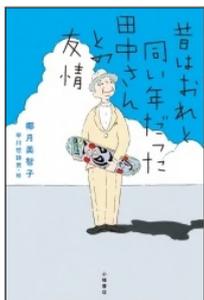
**ぼくがゆびをぱちんとならして、
きみがおとなになるまえの詩集**
齊藤 倫／著 高野 文子／画
福音館書店 2019年 911 サ

大人の“ぼく”が、男の子の“きみ”の質問に、
実在の詩でこたえる形でお話がすむ。男の子
がすとんと腑に落ちる度、読者にも紹介された詩
の魅力が伝わり、詩の読み方が何となくわかって
くる、不思議な作品。



**スケッチブック
： 供養絵をめぐる物語**
ちば りこ／作
シライシ ユウコ／絵
学研プラス 2018年 913 チバ

六年生の紗理奈は幼い頃に母を亡くし、スケッチ
ブックに母の姿を描きながら母を想う静かな時を過
ごしていた。夏休みになり、母の故郷である遠野で過
ごすことに。そこで供養絵を知り、心を大きくゆさ
ぶられながら自分がやりたいことに導かれていく。



**昔はおれと同年だった
田中さんとの友情**
椰月 美智子／作
早川 世詩男／絵
小峰書店 2019年 913 ヤズ

スケボーを楽しむ拓人たち3人組は田中さんと
いうおじいさんに出会う。骨折した田中さんの手伝
いに通ううち、田中さんが3人と同年だった頃、
戦争が田中さんの暮らしに暗い影を落としたこと
を知る。しだいに4人の友情は深まり、大きなこ
とをやりとげる。



ほんとうの願いがかなうとき
バーバラ・オコーナー／著
中野 怜奈／訳
偕成社 2019年 93 オ

両親の事情で家族がバラバラになり、おば夫婦に
ひきとられたチャーリー。毎日小さな幸運のしるし
を見つけては願い事をしていた。のら犬との出会い、
おば夫婦の愛情や同級生ハワードとの友情に、い
つか心の傷は癒されて…。



名探偵カッレ 城跡の謎
アストリッド・リンドグレン／作
菱木 晃子／訳
平澤 朋子／絵
岩波書店 2019年 94 リ

「長つ下のピッピ」で有名なリンドグレン
による本格推理小説が、訳もイラストも新しく
なって登場。北欧の町を舞台に少年探偵カッレ
たちが大活躍する、遊びと冒険いっぱいの物語。
シリーズ3部作の第1弾。

単にあらすじだけでなく作品のメッセージを
感じ、評価したり鑑賞したりして読書を楽しむ
ようになってくる時期ですね。直面する問題も
様々でしょう。人生をよりよく生きてゆく勇気
を与えてくれる作品に多く出会ってほしいもの
です。